

使い捨てプラスチックの削減に関する 取り組み提案募集 表彰式



2R推進実行委員会



使い捨てプラスチックの削減に関する 取り組み提案募集について

＜応募期間＞

令和元年10月1日～11月29日

＜募集内容＞

(ライフスタイル部門)

⇒ 使い捨てプラスチックを使わないライフスタイルを実践するためのアイデア

(プロダクトデザイン部門)

⇒ 日常生活で使用する使い捨てプラスチック商品・容器包装でプラスチックを使用しないデザイン・設計のアイデア

＜募集状況＞

57件(ライフスタイル部門 38件 プロダクトデザイン部門19件)



ライフスタイル部門 最優秀賞

<タイトル>

イベントでの使い捨て食器を削減！

<提案者>

野崎 安澄 ・ 榊 笙子



イベントでの使い捨て食器を削減

【提案目的】

市内で行われるイベントの飲食ブースから出る使い捨ての食器・割り箸・カップなどを削減する

【提案概要】

- ☆ イベント出展者へのリユース食器の利用促進
- ☆ マイ食器持参者への割引特典を付与



ライフスタイル部門 優秀賞

<タイトル>

地域・学校・行政等の連携による
「脱プラ！」ライフスタイルづくり

<提案者>

なごや環境サポーターネットワーク



地域・学校・行政等の連携による 「脱プラ」ライフスタイルづくり

【提案目的】

人々のライフスタイルを変えるため、地域・学校・行政等の連携・協力により、「脱プラ！」の働きかけを行う

【提案概要】

- ☆ 「脱プラ！」行動の点検と話し合い
- ☆ 教育現場での「脱プラ！」行動の提言
- ☆ 「脱プラ！」出前授業プログラムの作成と実施
- ☆ 「脱プラ！」セミナー等による普及・啓発活動



ライフスタイル部門 優秀賞

<タイトル>

デポジロウ！

ペットボトルの回収とデポジット制度

<提案者>

名古屋市立高校の有志と名古屋市立
大学人文社会学部 伊藤ゼミ



デポジロウ ペットボトルの回収と デポジット制度

【提案目的】

使い捨てプラスチックの利用量減少・ポイ捨て防止のため、ペットボトルのデポジット制度を提案

【提案概要】

- ☆ 容器のデポジット分を上乗せして販売し、消費後、回収機で上乗せ分を返却する
- ☆ 実験的に東山動物園や名古屋城などで導入し、将来的には全市へ拡大していく



ライフスタイル部門 特別賞

<タイトル>

ポイするくつしたと海のゴミ拾い大作戦！

<提案者>

豊嶋 優奈



ポイするくつつしたと海のゴミ拾い大作戦

【提案目的】

日常で使うプラスチックが海の生き物、巡り巡って私たちが傷つけることに気づいてもらう

【提案概要】

日常で廃棄するくつつしたを海の生き物の胃袋に見立てゴミ拾いを行い、プラスチックごみが小さなくつつしたにも沢山入ることに気づいてもらう



ライフスタイル部門 特別賞

<タイトル>

水筒の日の設立

<提案者>

屋上の守り神



水筒の日の設立



【提案目的】

プラスチックのボトルやカップを減らすため、水筒の日を設立し、水筒利用への抵抗を減らし普及促進を図る

【提案概要】

毎月10日を「水筒(10)の日」とし、水曜日で10日のはオアシス21などでイベントを開催

イベント中、お店で水筒への飲料提供、水筒利用者への価格面の優遇などを行う

プロダクトデザイン部門 最優秀賞

<タイトル>

ドリンクバー自販機

<提案者>

金子 朋子



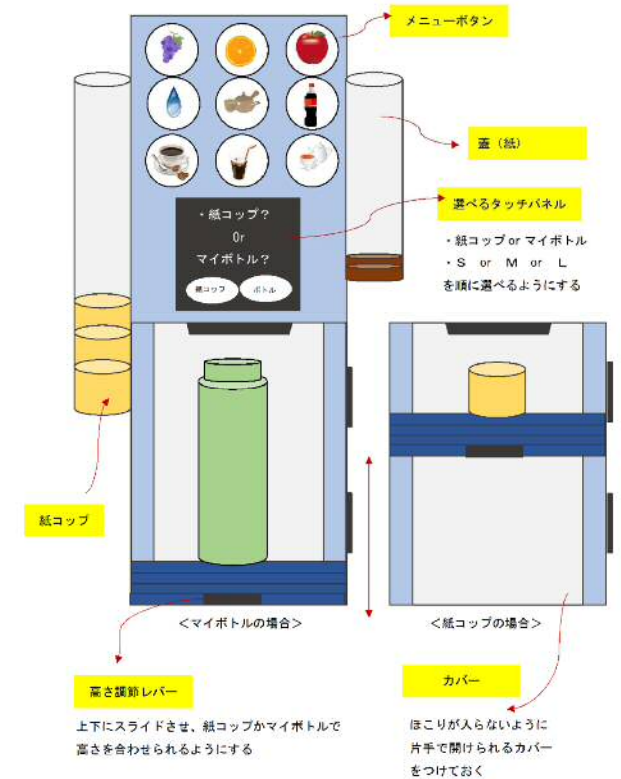
ドリンクバー自販機

【提案目的】

ペットボトルを削減するため、身近で便利な自販機からプラスチックを減らす

【提案概要】

マイボトルに対応できる設計にし、紙コップかマイボトルの選択ができ、好きな量を選んで買えるようにする



 **プロダクトデザイン部門 優秀賞**

<タイトル>

「リピーターパッケージ」の販売

<提案者>

稲葉 聖美



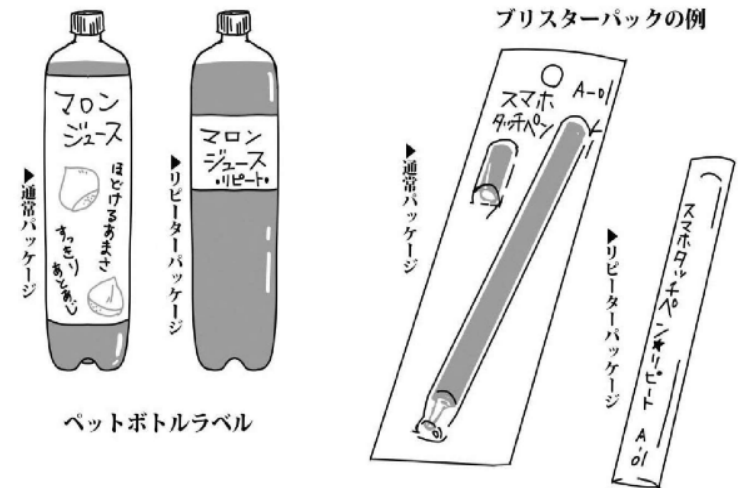
「リピーターパッケージ」の販売

【提案目的】

商品をPRする中で欠かせない「パッケージ」について、
販促効果を保った上での包装の削減を図る

【提案概要】

従来の商品パッケージに加え、
既に商品の魅力を知るリピーター
向けに簡易パッケージ版を販売



プロダクトデザイン部門 優秀賞

<タイトル>

マンホールがカップのフタになった！

<提案者>

名古屋学院大学

国際文化学部 工藤ゼミ



マンホールがカップのフタになった

【提案目的】

コンビニコーヒーのフタに使われるプラスチックを削減するため、代替素材を提案する

【提案概要】

- ☆ フタの素材を紙に変え、形状を押し込みはめるタイプにする
- ☆ マンホールのように自治体ごとのデザインを設け、コレクトも楽しめる

